

Governor's Monthly Letter

2021年 10月号
Vol.4

2021-2022年度

国際ロータリー第2640地区

ガバナー月信

10月は「経済と地域社会の発展月間」と
「米山月間」です。

地区スローガン「広げようロータリーの光を！」



ガバナー 豊岡 敬

ガバナー事務局



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

〒640-8331
和歌山市美園町3丁目34番地
けやきONE 301号室
TEL 073-426-2640
FAX 073-426-2660
E-mail toyooka@rid2640g.com

CONVENTION.ROTARY.ORG

ヒューストン(米国テキサス州) 2022年6月4～8日

Rotary   HOUSTON
2022



世界を変える行動人

2024年までのロータリーの行動計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

より大きなインパクトをもたらす



参加者の基盤を広げる



参加者の積極的なかわりを促す



適応力を高める



表紙写真の提供は

「橋杭岩」串本ロータリークラブ

目次

RI会長メッセージ	1
ガバナーメッセージ	2
経済と地域社会の発展	3
米山月間について	4
【ガバナー公式訪問】	
9月1日～9月30日	5～7
【Rニュース】	
コロナに負けない！立ち上がる世界各地のクラブ	8
未来を変える識字	9
Peace Corpsとのパートナーシップ更新	10
【地区活動報告】	
第2回 RI(ディスカッションリーダー研修会)	11
【クラブ活動報告】	
廃棄小型家電を価値あるものへ 堺北RC	12
RIからのお知らせ	13
新会員の紹介	14
ハイライトよねやま Vol.258	15～16
コーディネーターニュース 10月号	17
会員数報告(2021年8月)	18
My ROTARY登録状況	19
10月の行事予定表	20



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

RI 指定記事

2021-22年度国際ロータリー
会長 シェカール・メータ

親愛なるチェンジメーカーの皆さん

今年度も、はや4分の1が過ぎました。ロータリーが成長し、より多くのことを達成できるように、皆さま励んでおられることと確信しています。そして、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)」のイニシアチブで、どなたか1人をロータリーに紹介されていることと思います。

ロータリーに入会したばかりの頃を思い出すことはありませんか。私はしょっちゅうです。というのも、奉仕の力を発見したあの頃こそ、今日の私を形づくってくれたからです。ロータリーに入会した時、クラブはインドの農村での活動に力を入れていました。トイレもなく、人が体を洗う池の水を飲み、木の下に子どもたちを集めて教室を開いているような所です。最寄りの診療所が数キロ離れた場所にあることもしばしばで、たいした治療も受けられません。しかし、ロータリークラブが奉仕プロジェクトを行ったことで、村にはトイレが設置され、安全な飲料水が飲めるようになりました。子どもたちのための教室や、近くにヘルスケアセンターもできました。

ロータリーのおかげで私の心に火がつき、私は自分の周囲だけでなく、人類全体に目を向けるようになりました。奉仕活動が日常生活の一部となり、「奉仕は地球で暮らすための使用料である」という、今日も私の信条となっている思想にたどり着きました。

ご自分やクラブの心を再び燃やしたいとお考えなら、地域社会の経済発展月間である10月は、まさにそのチャンスです。職業訓練や資金援助、経済的独立支援などのプロジェクトで貧困地域の人々の暮らしをよくするために尽力すれば、地域社会の経済発展を助け、成長を維持させることになるのです。

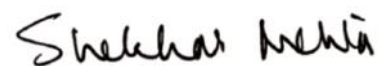
こうした支援は切実に求められています。国連によると、全世界の人口のうち約9%の人々（約7億人。その大半が

サハラ砂漠以南のアフリカに居住）が、1日1.90ドル（約200円）未満で暮らしているといえます。私たちは地域社会の発展と、起業家の支援を積極的にすることで、その人々の暮らしをよくすることができます。

また、地域の学校やコミュニティカレッジで職業訓練を実施したり、金融機関と提携して融資を受けやすくしたり、起業家支援を行うことで、実業界に橋渡しをしている非営利団体と協力したりすることで、皆さんの地元でも地域の経済を発展させることができます。

もちろん、盤石な地域社会というのは、しっかりした公衆衛生がなければ築き上げることはできません。世界ポリオデーである10月24日には、ポリオ根絶に向けたロータリーの偉業を共に喜びましょう。同時に、まだ根絶が実現したわけではないことも忘れてはなりません。あらゆる子どもにポリオワクチンが行き渡るようにするためには、資金集めや意識向上のために皆さまの協力がまだ必要です。どうか、この大事な日のためにクラブを動かし、endpolio.org/world-polio-dayでの募金を呼び掛けてください。

これまでの人生で、奉仕に私は生きがいを見つけてきました。皆さまの多くがきっと同じだと思います。今月は、私と共に地球のよき住人として、他の人々やその地域社会をより良くしようではありませんか。力を合わせれば、みんなの人生を豊かにするために、奉仕することができるのです。



President, Rotary International

ガバナー メッセージ

2021-22年度 国際ロータリー第2640地区

ガバナー 豊岡 敬

10月は「経済と地域社会の発展月間」です。

R財団寄付(恒久基金/大口寄付)入門セミナー



経済というと、お金の話かなと思ってしまいます。元々の経済の意味は、「経世済民」ということで、中国の古典にもよく出てくる言葉で、「世をおさめ、民をすくう」という意味があります。ロータリー月間の「経済と地域発展」とは、まさに中国の古典に登場する意味のことだと思います。一昨年前にインタクトクラブの海外研修でカンボジアのシェムリアップを訪問しました。現地NPOの日本人が、地元の人に収入を得る手段として、お菓子の袋を裁断して、財布やカバン、キーホルダー等にリフォームしている工房を訪問させて頂きました。ほぼ原材料費がタダで、付加価値が高い工芸品を製造していくことは、現地に産業を根付かせ、現地の人が収入を得る手段を創出していくよい方法のように感じました。2006年にノーベル平和賞を授与したバングラデッシュのグラミン銀行は、このような小さな地元の事業に対して事業資金として少額のマイクロファイナンスを供与して、地域経済に貢献しています。我々ロータリアンは、TRFのグローバル補助金等を活用して、世界でよいことを実践しています。もちろん目の前の困難を解決していくために尽力していくことは重要なことだと思います。しかしながら、中長期的な視点に立つと、地域の人材の育成がより以上になってくると思います。識字率向上など基本的な教育機会の提供や、より生活を支援していく職業訓練の機会提供が貧困で苦しんでいる国や地域の利益となるように思われます。シェカールメータRI会長が言われているように、「もっと行動し」を踏襲しながら、より大きなインパクトをもたらす奉仕を実践していきましょう。

**経済と地域社会の発展**



「経済と地域社会の発展」とは？

失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如は、貧困を引き起こす深刻な問題です。人びとが健康で安全な生活を送るための手段の一つとなるのが「働くこと」であり、貧困を減らすには雇用機会の創出と収入源の確保が必要とされます。特に、女性、若者、貧困層の人びとのエンパワメント（社会における地位向上）は、持続可能な経済的・社会的発展のカギとなる要素です。「経済と地域社会の発展」は、ロータリーの6つの重点分野の一つとなっています。

経済と地域社会の発展が重視される理由

- 一人当たりの農業収入が1%増えるごとに、極度の貧困者数が0.6%～1.8%減る。
- ある研究によると、マイクロクレジット（小口融資）を利用できれば、収入や消費の変動に左右されにくくなる。
- ある研究によると、ナイジェリアでは、人材投資（教育など）を1%増やすことで、貧困を66%以上減らすことができる。
- 単純労働で働く女性は、専門性のある仕事に就くためのスキルを備えていない。シンガポール、台湾、マレーシアなどの国に見られるように、職能訓練の充実は、

その国の付加価値生産を高めるための必須条件である。

世界銀行によると、1日に1ドル25セント未満で生活する貧困者数は、1990年に192万人でしたが、2011年には100万人にまで減少しています。貧困を減らす取り組みでは着実な成果が挙げられており、2015年にはミレニアム開発目標（MDGs）の一部が達成されています。しかし、持続可能な開発目標（SDGs）では、現在も世界に以下のような切迫したニーズがあると指摘されています。

- 2013年の失業人口は約2億200万人であり、そのうち7450万人は15歳～24歳の若者だった。
- 都市部以外に住む貧困者の70%の主な収入源と仕事は農業である。
- 雇用における男女格差は根強く、2012年の就業率における男女差は24.8ポイントである。

世界各地のロータリークラブは、経済と地域社会の発展をめざす活動に取り組んでいます。この手引きでは、事前に調査すべき点やリソースを最大限に活用する方法をご紹介します。プロジェクトの実施地によってさまざまに事情が異なることを踏まえ、参考用としてご活用ください。

米山月間について



1. 米山月間はなぜ10月？

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月が米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

2. 米山月間の工夫

10月の米山月間には、ガバナーの方針のもと、各地区米山奨学委員会や各クラブにおいてさまざまな方法で推進がされています。事業理解の促進に最も効果的なプログラムは、なんと言っても米山奨学生の卓話です。しかし、今年は新型コロナウイルスのため、例会そのものが休会だったり、感染拡大防止の観点から奨学生のクラブへの卓話派遣を見合わせている地区もあります。

3. 米山月間にご協力を！

10月はいよいよ米山月間です。毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子。1冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬にロータリー米山記念奨学会のホームページで公開しています。



【ガバナー公式訪問】

9月1日

羽曳野ロータリークラブ

会長 市口 廣文

幹事 細木 博



9月3日

河内長野ロータリークラブ

会長 谷 洋治

幹事 木之下 純子



9月7日

串本ロータリークラブ

会長 谷 賢司

幹事 山本 顕央



9月7日

田辺はまゆうロータリークラブ

会長 山本 佳弘

幹事 山本 純也



【ガバナー公式訪問】

9月9日

有田ロータリークラブ

会長 松村 秀一

幹事 川口 健太郎



9月9日

岸和田南ロータリークラブ

会長 藪 秀則

幹事 喜多 幸蔵



9月10日

美原ロータリークラブ

会長 脇田 裕行

幹事 泉並 正



9月14日

貝塚ロータリークラブ

会長 寺田 利治

幹事 小司 和代



【ガバナー公式訪問】

9月15日

りんくう泉佐野ロータリークラブ

会長 中川 公彦

幹事 金田 典久



9月16日

和歌山東ロータリークラブ

会長 瀧川 嘉彦

幹事 角谷 芳伸



9月30日

高師浜ロータリークラブ

会長 合田 房雄

幹事 小林 英樹



9月30日

堺清陵ロータリークラブ

会長 樋川 政次

幹事 鈴木 由佳子



【RIニュース】



コロナに負けない！ 立ち上がる世界各地のクラブ

1年半前から続いている新型コロナウイルスの世界的脅威に伴い、ロータリーもしばらくの間、活動の休止を余儀なくされました。2020年3月には、『Rotary』誌も5月号の印刷をいったん中止し、2019-20年度RI会長マーク・マローニー氏の新しいメッセージを挿入することになりました。

「3月初旬には、世界各地で新型コロナウイルスのニュースが日に日に大きく取り上げられるようになりました」とマローニー氏。「ロータリーはすべての地区とクラブに対し、追って通知があるまでは対面式の会合を中止し、オンライン形式に変更するよう要請を出しました」。その後、ロータリーの活動を再開。「世界が急激な変化を遂げる中で、ロータリーもまた大きく変わらなければなりません。私たちの順応性と強さなら、この局面を乗り越えることができるはずです」とメッセージに綴りました。

世界各地のロータリアンがマローニー氏のこの呼びかけに応え、行動を開始しました。中には、メッセージが発信される前から活動を考えていたロータリアンもありました。5月号が会員の手元に届く頃には、多くのクラブがすでにオンラインで例会を行い、世界各地の会員は医療従事者や困窮する地域社会やコロナ禍の影響を最も受けている人びとに対して、地元での支援活動に乗り出していました。



2020年6月には、新型コロナウイルス関連のプロジェクトをまとめた記事を初めて発行。また7月には、『Rotary』誌に寄せた初のメッセージで、2020-21年度RI会長ホルガー・クナーク氏は「大きな挑戦はすべて再生と成長のチャンスである」と述べています。同号では、ロータリーと、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体がそれぞれの経験を生かしてコロナ禍にどう対応してきたのか、その取り組みが特集されています。また8月号には、自身への健康リスクをも顧みず、支援や癒しを与えるために世界の最前線で積極的に活動する10人(ロータリアン9人、ローターアクト1人)のストーリーが紹介されました。その多くがロータリー財団の補助金を得て進められています。6月の時点で、2,700万ドルを超えるグローバル補助金が新型コロナウイルス対応の活動に充てられ、さらに災害救援補助金からも約800万ドルが充てられました。

「ロータリーならできる」とマローニー氏とクナーク氏が断言した通り、私たちはこの状況に適応しています。コロナ禍にあっても、ロータリアンとローターアクトは世界に変化をもたらし続けています。アフリカでの野生型ポリオウイルスの根絶を達成したほか、ロータリーの新しい重点分野に「環境」を加えました。また、今年初めには、アフリカ初となるロータリー平和センターに平和フェローが入学しました。

「ロータリーならできる」とマローニー氏とクナーク氏が断言した通り、私たちはこの状況に適応しています。コロナ禍にあっても、ロータリアンとローターアクトは世界に変化をもたらし続けています。アフリカでの野生型ポリオウイルスの根絶を達成したほか、ロータリーの新しい重点分野に「環境」を加えました。また、今年初めには、アフリカ初となるロータリー平和センターに平和フェローが入学しました。

この1年間、みんなが力を合わせてあらゆる困難を乗り越えてきた結果、私たちも成長し、新たな課題への挑戦や、新しいスキルの習得につながっています。ロータリーも変化を遂げた今、さらに多くの変化を経験していくことになるでしょう。シェカール・メータRI会長は、2カ月前に発信した自身の最初のメッセージで、会員に向けて次のように述べています。「ロータリアンにとって、克服できない難題というものはありません」

未来を変える識字

インドの識字率100%達成への道のりを着実に進む

記事 Vanessa Glavinskas

国際ロータリーの会長に就任するずっと前から、シェカール・メータ氏は意欲的な目標を定めることで知られていました。

難題にも果敢に取り組み、成果を上げるという評判をもつメータ氏に、カルヤン・バネルジー元RI会長は2014年、インドの識字率100%を目指す取り組みを一任しました。これはインド政府も多くのNGOも果たせていない目標です。

「一つの国全体の識字率を100%にすることは決して容易ではない」と気づいたメータ氏は、この目標を「7歳以上の国民の識字率を95%以上にすること」と定義しました（インド政府の推計では、7歳以上のインド国民の現在の識字率は78%）。「それでも私は、ガンジーの『目標を見つけよ、手段は後からついてくる』という言葉に固く信じています」とメータ氏は言います。

会計士であり、不動産開発業も営むメータ氏は、この取り組みに着手しましたが、教育分野の経験は一切ありません。「私には手がかりも教育分野の基礎知識もありませんでした」というメータ氏は、およそ9カ月をかけて専門家から学び、インド全土におけるロータリークラブの識字率向上活動を強化、標準化することを目指す非営利団体Rotary India Literacy Mission (RILM)を設立。RILMはこの目標に向け、インド全土のクラブがRILMの支援と指導の下で取り組むための奉仕プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトの名は「TEACH」。キーワードの頭文字T (teacher support: 教師の研修)、E (eラーニング)、A (adult literacy: 成人の識字率向上)、C (child development: 子どもの発達)、H (happy schools: 学校のインフラ向上)を取って名づけられました。「すべての学校を、子どもが楽しく勉強できる環境にすべきだと考えています」と、2019～2021年にRI理事を務めたカマル・サンヴィ氏は語ります。メータ氏がRI会長に就任したため、現在はサンヴィさんがRILM会長を務めています。

「ロータリアンは、国が偉大な成果を成し遂げるには高い識字率が必要だと知っています」

インドのポリオ根絶キャンペーンを成功させたモデルにならい、このプログラムのコーディネーターが国内のゾーンと地区でTEACHプログラムを推進しました。RILMのスタッフはマニュアル作成と研修運営を行い、今ではインド国内のほぼすべてのクラブがTEACHプログラムの少なくとも一つ分野を支援するプロジェクトに取り組んでいます。サンヴィ氏はこう語ります。「機運は見事に高まりました。ロータリアンは、国が偉大な成果を成し遂げるには高い識字率が必要だと知っています」

数百のロータリークラブとそのパートナー団体が結集して、大規模な成果につながっています。現在までに、RILMの教員研修だけでも推定700万人の子どもがその恩恵を受けており、プログラム全体の成果となると莫大です。

「研修、標準化、パートナーシップの構築。この三つが成功の秘訣です」とメータ氏は語ります。

ネパール、パキスタン、バングラデシュのロータリー会員はすべてRotary India Literacy Missionをモデルにした識字率向上プログラムに取り組んでいます。（最近ではトーゴの会員もプログラムへの関心を示しています。）「このプログラムは世界のどこでも実施できます」とシェカール・メータ会長。



識字プログラムを必要としている国

下記の国は成人識字率が50%未満です。

アフガニスタン、ベナン、ブルキナファソ、中央アフリカ共和国、チャド、コートジボワール、ギニア、ギニアビサウ、リベリア、マリ、ニジェール、シエラレオネ、ソマリア、南スーダン

* 出典: UNESCO

Peace Corps(米国平和部隊)とのパートナーシップ更新

国際ロータリーとPeace Corps(米国平和部隊)は、2024年までパートナーシップを更新することを発表しました。

ロータリーとPeace Corpsには、世界中の開発プロジェクトの効果を高めるために、リソースや知識を共有してきた何十年にもわたる長い歴史があります。2014年に初めて正式に締結されたこのパートナーシップを通じて、両団体は共に、貧困、非識字、疾病、安全な水や衛生設備へのアクセス欠如など、暴力や紛争の根本にある要因に取り組むことで、人びとの生活を改善し、より強い地域社会を築くことを目指しています。



ロータリー会員と、活動中および帰国したPeace Corpsボランティア(RPCV)が協力することで、親善と国際理解を育み、世界中で地域社会の能力を高めることができます。協力活動の機会として、地域プロジェクトの支援、研修、ネットワーク構築、地域社会での啓発活動などが挙げられます。

このパートナーシップを通じて、すでに次のような活動が実現しています。

○2019年、ウクライナとベラルーシの各地で関係を築いてきたキエフ在住のPeace Corpsボランティア(PCV)と国際ロータリー第2232地区は、9人のPCV、5人のローターアクター、8人のロータリークラブ会員と協力して、地区初のRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)を開始しました。このRYLAには17人の若者が集まり、リーダーシップ、ボランティア活動、コミュニケーション、スピーチ、争いの解決、チームビルディングなどのスキルを磨きました。

○カル・マンさんは、ロータリーでの奉仕を励みに、Peace Corpsにボランティアとして参加しました。マンさんは、50歳以上のボランティアのうち、10%にも満たない高齢者の枠組みに入りますが、北マケドニアでの活動中に、ロータリーとPeace Corpsのパートナーシップを活用して、精力的にロータリークラブを含む地元団体との関係を深めました。

ロータリー財団のグローバル補助金を利用して、サントドミンゴ・ロータリークラブ(ドミニカ共和国)と地元のPeace Corpsボランティアが、同国内の複数地域で井戸水システムを導入しました。

○エリカ・ブルイレットさんは、Peace Corpsの関連団体であるNorthern Virginia Returned Peace Corps Volunteersの社会奉仕責任者を務めました。この団体は、難民を支援するために、地元ロータリークラブとPeace Corpsによるパートナーシップを開始し、難民の人びとが空港から仮設住宅、またはその他の面会場所に移動するための運転サービスを提供しました。また、フォールズチャーチ・ロータリークラブと協力して、難民を迎えるためのツール一式を詰める共同奉仕活動を行いました。

○ロータリー会員でPeace Corpsボランティアでもあるチャーリー・ハントさんは、コロラド州デンバーのロータリークラブに数名のPeace Corpsボランティアを勧誘しました。

Peace Corpsと国際ロータリーは、皆さまのご経験を各種メディア(ソーシャル、デジタル、印刷)で紹介したいと考えています。Peace Corpsと協力したことのある方は、ぜひご紹介ください。また、協力を通じて学んだことや、このパートナーシップに参加したいと考えている人へのアドバイスもお寄せください。皆さまの体験談は、ほかのロータリー会員やPeace Corpsボランティアにとって、未来の成功へと動き出すための大きな刺激となるでしょう。あらゆる形態の協力に関するストーリーやお写真をお待ちしております。Eメール(rotary.service@rotary.org)でご提出ください。また、Peace Corpsのウェブサイト(英語)からもご提出いただけます。

このパートナーシップと参加方法について詳しくは、こちらをクリックしてご覧ください。以前にPeace Corpsに参加したことがあるロータリー会員は、Peace Corpsの提携グループである「Partnering for Peace」から、草の根レベルでパートナーシップを発展させるためのリソースを得ることができます。

【地区活動報告】

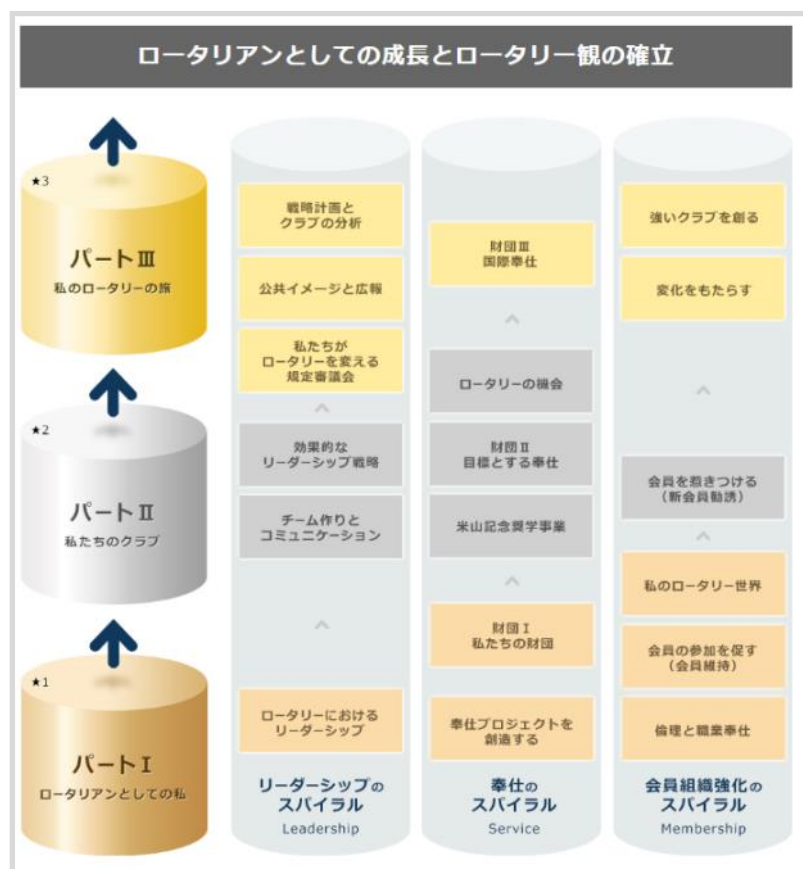
第2回 RLI(ディスカッションリーダー研修会)

RLI委員会(委員長 細川 幸三)は、9月4日(土)、和歌山JAビル11階会議室で第2回のディスカッションリーダー養成の研修会を開きました。

研修会は、コロナ禍のため、ZOOMとのハイブリッドで開催。講師は、RLI日本支部Fa委員長・RI研修リーダーの中村 靖治氏(第2770地区)にZOOMでお願いし、豊岡ガバナーも参加し、午前10時から午後4時まで、実践を交えた研修が行われました。



講師:中村 靖治氏



【クラブ活動報告】

廃棄小型家電が、都市鉱山発掘隊により価値あるものへ

堺北ロータリークラブ 社会奉仕委員長 中田 学

最近 当クラブでは、SDGs(持続可能な開発目標)を学ぶ機会が多くなっている中で、「社会福祉法人 美原の郷福祉会 障がい福祉サービス事業 ワークセンターつつじ 代表 川田 康弘様」に当クラブにお越しいただき卓話をして頂きました。それらの取り組みをお聞きして、その活動に関心を持ち、当クラブとして協力することになりました。堺市美原区で障がい者の就労支援を行っている作業所で、小型家電解体リサイクル事業に取り組まれています。



川田様のお話によると、資源のない日本は、海外からレアメタルを高額で買取って、素晴らしい商品を創り出しています。そして使い終わればゴミとして焼却をして灰を埋めるか、海外へ安く売るなど、粗末なリサイクルをされており、反面、レアメタルを高額で買い取るというもったいない事をしているそうです。実は「資源のない日本」とは言えず、使用済みの携帯電話やパソコン、デジカメなどが会社や家の倉庫、押し入れで眠っているもの、これを都市鉱山といい、日本の都市鉱山として蓄積されている金の埋蔵割合は世界の16パーセント(6500t)と世界一の保有数で、日本は世界一の金属資源大国なのだそうです。

しかし、都市鉱山発掘には人件費や費用がかかりすぎるため、なかなか発掘できません。そこで毎日コツコツと手作業が得意な障がい者の方々によって、家電の解体をして都市鉱山発掘に挑み、このリサイクル事業に取り組むことで障がい者の工賃を上げておられます。



「資源の有効利用」「環境汚染を防止」「障がい者の方々への就労に貢献」と、とても有意義な活動であると感じ、クラブ内で小型家電の回収を呼びかけたところ、1ヶ月も経たない内にたくさんの家電が回収され、第1回目回収分を8月26日にお渡しすることができました。

川田様は、会員の呼びかけによるスピード回収にとても驚かれ、「宝の山をありがとうございます!」と大変喜んでいただきました。有意義な活動として、今後も継続し

ていきたいと思います。

PC、ガラケー、スマホ、タブレット、カセットデッキ、防犯カメラ、ルーター、端子類など、約100点集まりました。

RIからのお知らせ

2021年 ロータリー会員調査、11月に実施

全ロータリー会員を対象とした2021年調査は、会員としての皆さまの経験、ロータリーでよいこと、よくないこと、会員として期待することなど、ご意見やご感想をお聞かせいただくことを目的としております。

この調査は、有効なEメールアドレスが国際ロータリーに登録されているロータリークラブとローターアクトクラブの全会員に送付されます。調査をお受け取りいただけるよう、11月1日までにMy ROTARYにログインしてご自分のEメールアドレスを追加または更新してください。

調査は11月初旬に一斉送信される予定となっております。何とぞご協力をお願いいたします。

国際ロータリーのゾーン構成

毎年、国際ロータリー理事会は、地区の合併や新地区の創設、あるいはゾーン変更の決定に基づき、ゾーンのリストに若干の変更を加えます。これに加え、理事会は、ロータリアン数がおおよそ等しくなるようにクラブと地区を34ゾーンに分割するというRI細則の規定に従い、少なくとも8年に1度、包括的な見直しを行います。RI理事会による次回の包括的な見直しは、2023年6月に開始される可能性があります。

新たな地平線を発見しよう



HOUSTON
2022

新会員の紹介

	クラブ名	堺ロータリークラブ		クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ
	氏名	のじ さゆり 野地 小百合		氏名	やまなか ろみ 山中 路美
	職業分類	エネルギー供給		職業分類	運輸業
	生年月日	1969年4月26日		生年月日	1967年6月30日
	入会年月日	2021年8月5日		入会年月日	2021年8月3日
	クラブ名	田辺ロータリークラブ		クラブ名	和歌山北ロータリークラブ
	氏名	たけだ かずあき 竹田 和彰		氏名	なかむら ひろみち 中村 博道
	職業分類	電気供給		職業分類	保険代理店
	生年月日	1971年2月7日		生年月日	1972年12月20日
	入会年月日	2021年8月19日		入会年月日	2021年8月2日

ロータリーへの入会

変化を生み出すロータリーの力の源は、世界35,000以上のクラブで活動する120万人の会員。友情で結ばれた会員は、地元での草の根の活動から、大規模な世界的活動まで、幅広く取り組んでいます。



ロータリーを体験し
可能性を発見しよう

ロータリーへようこそ！

ロータリーの強さは、会員にあります。会員一人ひとりがクラブにもたらすスキル、経験、熱意が、それぞれの地域に、そして世界に変化をもたらします。会員が一体となれば、子どもたちを苦しめるポリオ（急性灰白髄炎）を世界からなくし、平和の担い手を育て、疾病、飢餓、識字、貧困といった問題も少しずつ解決できると私たちは信じています。

交流を通じてアイデアを広げ、社会奉仕への熱意を共にする人たちと生涯にわたる友情を築く。それが、ロータリーのコミュニティです。クラブ、地区、国際ロータリーのリソースを最大限に活用し、積極的に参加してください。

はじめよう

クラブのプロジェクトや活動に積極的に参加すれば、ロータリーでの経験がさらに楽しく実り豊かなものとなるでしょう。

参加の方法はさまざまです。

- 自分の知識やスキルを生かせるクラブ委員会に参加する
- 地域社会が抱えるニーズを突き止め、それに取り組む参加型奉仕活動を提案する
- クラブが提唱している青少年奉仕プログラム（ローターアクトやインターアクトなど）を援助する
- 青少年交換留学生の世話をする
- 地区のロータリー青少年指導者養成（RYLA）プログラムのイベントを企画する
- 同僚や友人にクラブへの入会を勧める



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.258

2021年9月14日
発行

1. 理事会と評議員会をオンライン開催

8月20日に第30回理事会をZoomで開催しました。理事会のオンライン開催は前回（本年6月3日）に続き、2回目です。当日は、全国から29名の理事と3名の監事が出席。齋藤直美理事長が欠席のため、定款の規定に従い、出席理事の中から互選で、水野功副理事長が議長に選出されました。第1号～第8号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

【第30回理事会の主な議案】

評議員後任候補者／理事候補者／2020年度事業報告／2020年度計算書類／2021年度収支予算書一部修正／2021年度専門委員選任 ほか

また、9月9日には第13回定時評議員会を同じくZoomで開催しました。昨年9月の定時評議員会は新型コロナウイルスの影響により初の書面決議となり、今回も緊急事態宣言下のため、評議員会としては初めてオンラインでの開催となりました。

当日は、全国の評議員29名のほか、常務理事会から役員8名が出席。評議員会開始前に15分

間、第4代よねやま親善大使の3人を評議員の皆さんにお披露目し、3人から一言ずつ自己紹介してもらいました。評議員会の冒頭では、昨年8月にご逝去された赤山武興評議員に全員で黙祷を捧げました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から互選で選ばれることになっており、第2840地区の田中久夫評議員が議長に選出されました。

田中議長
の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②内閣府立入検査報告 ③



職務執行の状況報告 ④2020年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事の選任」「2020年度計算書類承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。

2. コロナと闘う病院のために — マレーシア —

マレーシア米山学友会は今年度の社会貢献活動として、新型コロナウイルス感染拡大により病床が逼迫する病院への支援をスタートさせました。8-9月には、ペナン総合病院へ寝たきり患者用マットレス10点と、入院した子どもに付き添う親のための椅子10脚を寄贈。さらに9月13日には、クアラルンプール市内の病院へ可動式ベビーベッド10台を寄贈しました。これらの支援は、事前に病院へニーズをヒアリングし、不足した品物を送っているため、大変喜ばれています。また、今後は、新型コロナウイルス

感染症により親を失った子どもへの支援も予定しているとのことです。さらに、同学友会会長の黄麗容さん（横浜泉RC）は、国際ロータリー第3300地区ガバナー補佐のウォン・ステファニー氏と会談し、米山学友会がロータリーと手を組んで、マレーシア国内でどのような貢献が可能かを模索しています。



3. まもなく米山月間資料が届きます

10 月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子。会員数分お送りしますので、1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開します。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マニュアル合併）」「2020 年度事業報告書」「2020 年度決算報告」を送付します。

追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記載の上、お送りください。

9月22日に
全国発送



4. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は、前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:16.3%減）、約2,050万円の減少となりました。当会は半期に一度、地区から会員数を報告いただいておりますが、昨年7月1日時点では85,237人、今年度は83,395人と、約1,800人減少しています。このように厳しい状況ではありますが、多くの方々から引き続きご支援をいただき深

く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度の米山月間も、何卒皆さまからのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

5. タイ米山学友会が農村の小学校を支援

タイ米山学友会は8月17日、首都バンコクから450kmほど離れたタイ東部のコーンケン県で、小学生81人へ緊急支援セットを寄贈しました。

今回は、同県在住の米山学友、アイラダー・カムピラーさん（2017-18/東京本郷RC）から、コロナ禍の影響を受けている地元の小学生たちやその家族を支援したいとの提案を受け、保

存食やマスク、アルコールジェル、家庭薬などが入った支援セットを準備。タイ米山学友や、本プロジェクトに賛同する日本のロータリアンからの応援メッセージを添えて、アイラダーさん自ら小学生たちに手渡しました。アイラダーさんは「奨学期間が終わってからも、“入って学び出でて奉仕せよ”の言葉がいつも心に残っています。今回の活動を学友会の皆さんや日本のロータリアンに支えていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と、話しました。ワシン会長は今回の活動を受け、「今後も、地方に住む学友から実施したいプロジェクトを募集し、その活動を学友会として応援していきたい」と、語っています。



「未来ビジョン委員会」設置について

世界のすべての地域で熱波、豪雨、干ばつ、熱帯低気圧の極端な異常気象はすでに顕在化し、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、多くの人が振り回され「2度目の秋」を迎えます。ロータリー年度も早いもので三か月が過ぎました。早い地区では地区大会開催が計画されているかと思います。

今年度、ロータリーは、会員基盤の成長への多大なコミットメントと功績を示した会員を認証するプログラムを立ち上げました。新会員推薦者を認証するメンバーシップ・ソサエティで、25人以上の新会員を推薦した会員を紹介するバーチャル形式のギャラリーです。

認証レベルにはプラチナレベル(75名以上推薦)、ゴールド(50~74名)、シルバー(30~49名)、ブロンズ(25~29名)5つのレベルがありますが、日本はゴールド2名、シルバー11名、ブロンズ10名の方々がいらっしゃいます。是非とも My ROTARY の会員コーナーでご覧ください。

さて、皆様の地区では「戦略計画委員会」が設置されていますか？団塊の世代が75歳を迎え、各クラブに於いてコロナ禍の影響もありますが、会員の高齢化と会員減少がみられます。クラブ、地区においてこの問題に真摯に取り組む努力をしていますが、既存の会員は毎年かならず歳を重ねていきます。高齢化から老齢化の道に進まないために毎年新しい会員を入れていくことはクラブの活性化に繋がります。又、入会5年以内の退会が目立つのも事実です。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務です。「将来、こうありたい」と思う3年後・5年後・10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。

私の所属する2510地区では、今年度から改めて地区クラブ奉仕委員会が中心となり、クラブの「戦略計画委員会」を「未来ビジョン委員会」と名称を変え委員会の設置を改めて強く呼びかけることにしました。計画立案のプロセスとして第1段階:クラブの現状分析、第2段階:クラブのビジョン作成、第3段階:ビジョン実現のための計画作成、第4段階:計画の進捗確認・検証・調整としました。各クラブにおける「未来ビジョン委員会」は、それぞれのクラブの自主性と独自性を尊重し、これからのクラブの在り方を諮問していくものです。現会長・直前会長・次年度会長・次々年度会長を含み継続性に配慮する。幅広い見解を取り入れるために、出来るだけ多様な会員の参加、「ロータリーのビジョン声明」と「ロータリーの戦略的優先事項と目的」に沿ったものとする。地区戦略計画作成の参考にして頂ければと思います。

我々ロータリアン、ロータリークラブ、地区はこのような状況においても「SINKA」をしなければなりません。新価:新しい価値を作り出す。深化:改善により魅力を高めていく。真価:世の中に認められる。進化:そして前進して行くです。TOGETHER ~GROW~ACTIONをもって皆様の地区・クラブが益々のご発展されます事ご祈念申し上げます。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 福井 敬悟(札幌手稲RC)

公共イメージ向上オンラインセミナー報告

去る9月4日、三地域合同によるオンラインセミナーが開催されました。辰野克彦RI理事・佐藤芳郎RI理事エレクトを始め、三地域のコーディネーター・各地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区委員長など、総勢約120名が参加されました。冒頭、辰野RI理事は「予算の不足は知恵を使って補い」ロータリーのブランドイメージの向上を期待したい旨を呼びかけられました。

セッション1では、R3山下皓三RPICが「公共イメージの推進」と題し、その重要性・方法・成功例を踏まえた上で、「変化を受け入れましょう」と呼びかけられました。セッション2では、R1井原實RPICが「ロータリーブランドとロゴの重要性」と題し、戦闘中の兵士でさえ銃撃を止める「赤十字」のブランド力を例示し、ロータリーブランドの更なる向上の必要性を問い掛けました。セッション3では、R2服部陽子RPICが「世界ポリオデーに向けての取り組み」と題し、来る10月22日に予定される日本経済新聞一面広告・12月8日に予定される記念講演「ポストコロナの生命哲学」などの諸事業について解説されました。

続いて、これまで世界ポリオデーに合わせて各地区で行われた事例発表として、2770地区越谷北RC・小林操PDGが「地区をまとめた取り組み」を、2640地区岸和田東RC・藤井秀香PDGが「高野山での祈禱、ポリオ根絶に向けての活動報告」を、2790地区千葉RC・梶原等DGが「成田山での祈禱(今年度事業として計画中)」を、2750地区東京小金井RC・田中靖地区公共イメージ委員会委員長が「トレインジャック(今年度事業として計画中)」を発表されました。

全企画とも、FacebookなどのSNSを使って情報発信するのみならず、新聞記事やテレビニュース・特番などに取り上げられ、ロータリーのイメージ向上に貢献致しました。加えて、一つの企画のみを実施するに留まらず、同地区内で多発的な事業の同時開催を試み、あるいは役場・公民館・観光センターなどの公共施設に募金箱を併設し、更にロータリーアクトや奨学生などロータリーファミリーおよび隣接する他地区との連携を図るなど、参加者の基盤を拡大する工夫もされておりました。

事業を実施した成果として、小林操PDGは「やればできるという前例となり、共通の思い出と共に地区が一つになった」との想いを語られました。

最後に、佐藤RI理事エレクトの「日本中のクラブがアクションを起こして頂きたい」との講評を以って閉会となりました。私にとっても、大きな収穫となったセミナーで御座いました。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 寺嶋 哲生(柏RC)

第2640地区 会員数報告(2021年8月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	21.7.1	内女性	21.8月末	内女性	8月	内女性	累計	8月	内女性	累計		21.7.1	内女性	21.8月末	内女性	8月	内女性	累計	8月	内女性	累計
串本	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0	松原	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0	松原中	26	4	26	4	0	0	0	0	0	0
新宮	46	2	47	2	0	0	1	0	0	0	美原	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	7	1	7	1	0	0	0	0	0	0
田辺	80	3	81	3	1	0	1	0	0	0	太子	17	1	18	1	0	0	0	0	0	0
田辺東	39	3	38	3	0	0	0	0	0	0	富田林	34	0	35	0	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	27	4	27	4	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーエクスプレス	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0
有田	26	1	27	1	0	0	1	0	0	0	泉佐野	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
有田南	27	1	27	1	0	0	0	0	0	0	貝塚	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
有田2000	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	12	3	0	0	0	0	0	0
御坊	42	3	42	3	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	18	1	18	1	0	0	0	0	0	0
御坊東	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	岸和田	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田東	40	6	40	6	0	0	0	0	0	0
海南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	岸和田南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	41	6	1	1	1	0	0	0	KUMATORI 向日葵	9	2	9	2	0	0	0	0	0	0
海南西	18	2	18	2	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	羽衣	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0
和歌山	72	1	73	1	0	0	1	0	0	0	和泉	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0
和歌山アゼリア	27	9	28	9	0	0	1	0	0	0	泉大津	43	3	43	3	0	0	0	0	0	0
和歌山東	45	0	45	0	0	0	0	0	0	0	和泉南	56	2	56	2	0	0	0	0	0	0
和歌山城南	39	1	40	1	0	0	1	0	0	0	大阪金剛	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0
和歌山中	22	0	22	0	0	0	0	0	0	0	高石	25	2	25	2	0	0	0	0	0	0
和歌山北	30	1	31	1	1	0	1	0	0	0	高師浜	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0
和歌山南	79	5	80	5	0	0	1	0	0	0	堺	40	4	45	5	1	1	1	0	0	0
和歌山東南	35	6	35	6	0	0	0	0	0	0	堺東	19	3	19	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	20	2	21	3	1	1	1	0	0	0
橋本	46	0	46	0	0	0	0	0	0	0	堺中	21	3	21	3	0	0	0	0	0	0
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺北	31	1	31	1	0	0	0	0	0	0
河内長野高野街道	17	3	17	3	0	0	0	0	0	0	堺おおいずみ	27	3	27	3	0	0	0	0	0	0
粉河	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	9	4	9	4	0	0	0	0	0	0
高野山	19	0	19	0	0	0	0	0	0	0	堺清陵	23	4	22	4	0	0	0	1	0	1
羽曳野	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	堺南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	18	4	18	4	0	0	0	0	0	0	計	1,634	129	1,649	132	5	3	11	1	0	1
河内長野東	20	1	20	1	0	0	0	0	0	0											

クラブ数	2021年7月1日 会員数				2021年8月末 会員数				8月入会				8月退会				増減			
66	男性	1,505	女性	129	男性	1,517	女性	132	男性	2	女性	3	男性	1	女性	0	男性	1	女性	3
	1,634				1,649				5				1				4			

2021-2022 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2021年9月27日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2021年9月27日	1,656	657	39.67%

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ

2021-2022年度
登録率目標
65%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	9	1	11.1%
那智勝浦	12	3	25.0%
新宮	47	16	34.0%
白浜	10	5	50.0%
田辺	81	49	60.5%
田辺東	38	10	26.3%
田辺はまゆう	29	10	34.5%
分区計	226	94	34.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	27	15	55.6%
有田南	27	3	11.1%
有田2000	17	10	58.8%
御坊	42	16	38.1%
御坊東	15	4	26.7%
御坊南	15	4	26.7%
海南	9	6	66.7%
海南東	41	34	82.9%
海南西	18	0	0%
分区計	211	92	40.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
和歌山	74	48	64.9%
和歌山アゼリア	28	6	21.4%
和歌山東	45	30	66.7%
和歌山城南	40	11	27.5%
和歌山中	22	6	27.3%
和歌山北	31	6	19.4%
和歌山南	80	15	18.8%
和歌山東南	35	11	31.4%
和歌山西	10	1	10.0%
分区計	373	141	37.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	23	7	30.4%
河内長野高野街道	17	9	52.9%
粉河	17	11	64.7%
高野山	19	11	57.9%
分区計	122	42	42.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	9	2	22.2%
河内長野	18	8	44.4%
河内長野東	20	2	10.0%
松原	15	7	46.7%
松原中	26	7	26.9%
美原	5	0	0.0%
大阪狭山	10	8	80.0%
太子	18	11	61.1%
富田林	35	11	31.4%
分区計	156	56	35.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリー Eクラブ	9	7	77.8%
泉佐野	20	9	45.0%
貝塚	16	16	100%
貝塚コスモス	12	5	41.7%
関西国際空港	18	4	22.2%
岸和田	33	8	24.2%
岸和田東	40	27	67.5%
岸和田南	9	1	11.1%
KUMATORI向日葵	9	4	44.4%
りんくう泉佐野	15	6	40.0%
分区計	181	87	47.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	17	11	64.7%
和泉	22	5	22.7%
泉大津	43	12	27.9%
和泉南	56	7	12.5%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	10	40.0%
高師浜	9	7	77.8%
分区計	184	62	47.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	45	13	28.9%
堺東	19	12	63.2%
堺泉ヶ丘	21	6	28.6%
堺中	21	4	19.0%
堺北	30	10	33.3%
堺おおいずみ	27	9	33.3%
堺フェニックス	9	7	77.8%
堺清陵	22	21	95.5%
堺南	9	1	11.1%
分区計	203	83	43.4%

目標達成 12クラブ

10月の行事予定表

日 付	行 事	場 所
2日(土)	第4回ガバナー補佐・幹事合同会議(ZOOM可)	けやきONE401
8日(金)	第4回規定審議会代表議員セミナー	ZOOM
9日(土)	第3回RLI DL研修	ガバナー事務所 (ZOOM)
	クラブ米山委員長・カウンセラー会議	JAビル和ABC
	第1回ロータリー学友委員会会議	けやきONE401 又は ガバナー事務所
16日(土)	第2回青少年交換委員会会議	ガバナー事務所
24日(日)	ポリオデー アクト啓発活動(予定)	JR和歌山駅前

ガバナー月信の表紙写真 ご提供のお願い！

ガバナー月信の表紙写真をご提供ください。

第2640地域内でご自身が撮影された写真(著作物の利用を許可できる作品)をご提供ください。

風景など、地域の様子をご紹介していただける写真(データ)をお願いします。

なお、ご提供が多数ある場合は、編集会議で協議し、決めさせていただきますので、予め、ご了解ください。 何卒、ご協力をお願い申し上げます。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー

第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640

FAX (073) 426-2660

e-mail : toyooka@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分

阪和道、和歌山インターから約10分

